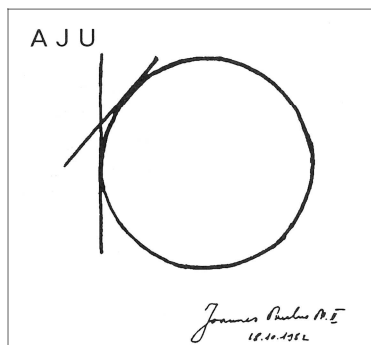




力障連「わ」

にほん しょうがいしやれんらくきょう ぎ かいかいほう
日本カトリック障害者連絡協議会会報 No.75

力障連第12回全国大会 障がいと共に歩む札幌大会 開催要項号

2015年8月22日(土)～23日(日)、北海道札幌市で第12回力障連大会が開催されます。皆様には広報誌を通して札幌の準備状況をお伝えしてまいりましたが、「障がい」を「生きづらさ」ととらえつつ、この大会が札幌教区信徒一人ひとりの大会であることを意識するため、本大会を「障がいと共に歩む札幌大会」と命名して様々な活動を展開してまいりました。多くの方がこの大会に参加され、思い出深い時を過ごされることが出来ますよう、私たち札幌教区信徒一人ひとり、心を込めて準備を進めております。札幌の地で皆様とお目にかかれまことを、心よりお待ち申し上げます。

しょう とも あゆ さっぽろたいかいじつこう い いんかいいちどう
障がいと共に歩む札幌大会実行委員会一同

目次

- | | | | |
|----|--------------------|-----------------------|-------------------|
| 2 | 札幌でお会いしましょう | しょうれんかいちよう
力障連会長 | みやなが ひさと
宮永 久人 |
| 3 | 全国の皆様 障がいと共に歩む札幌大会 | じつこう い いんちよう
実行委員長 | たかはし ゆきお
高橋 幸夫 |
| | | たんどう し さい
担当司祭 | ばさき しょう
場崎 洋 |
| 4 | 第12回総会のご案内 | | |
| 5 | 障がいと共に歩む札幌大会のご案内 | | |
| 6 | プログラム | | |
| 7 | 分科会テーマ | | |
| 8 | 会場案内図 | | |
| 9 | ホテル情報 | | |
| 10 | 旅行相談窓口・オプションツアー | | |
| 12 | 申込書 | | |

札幌でお会いしましょう

しょうれんかいちよう みやなが ひさ と
カ障連会長 宮永 久人

いよいよ札幌大会の申し込み・受付が始まります。3年に一度のこの集いに、全国の多くの方々が参加して下さいますよう、心からお待ちしています。

また、この大会に向けて、司教さま、神父さま方はじめ、実行委員会やたくさんの信徒の方々が、心を込めて準備をしてくださっています。このことはカ障連にとって大きな喜びです。この場を借りて、感謝の気持ちをお伝えいたします。ありがとうございます。

さて、この数カ月の間に、カ障連にかかわる二つの大きな前進がありました。一つは2月11日のルルドの聖母の祝日・世界病者の日に、従来の東京教区のみならず大阪教区でも障害者・病者のためのミサが行われたことです。カ障連の顧問でもある大阪教区の前田万葉大司教さまの司式により、神戸中央教会で、スカウトのミサとのコラボ（合同）という形で立てられました。ミサの前に、手話ボランティア会の指導で、拝領の歌の「キリストの平和」の手話表現の練習を行い、ミサでは皆で手話を付けて歌いました。このことを通して、スカウトの子どもたちの中から手話に興味を抱く子が出てくるようにと願わずにはおれませんでした。また、ミサの中で病者の塗油が行われたのですが、障害を持つ私たちのみならず、参加者の多くが塗油を受けたことには驚きました。障害者・病者への癒しと励ましのしるしがこの秘跡に込められていることを思い、神に感謝しています。このようなミサが各教区に広がっていきますように。

もう一つは、昨年12月8日付で司教協議会に宛ててお願いを提出していましたが（「わ」74号参照）、司教団で障害者権利条約と障害者差別解消法について勉強会をしようと決めてくださったことです。現時点ではまだ、日程や講師などの具体的なことは決まっていませんが、これを機に司教さま方にも障害者の権利・人権について、法制的な観点から考えていただけたら幸いです。

なお、私はこの札幌大会で会長を退任します。多くの方々に支えられ、その中で神の働きを感じた3年間でした。支えてくださった皆さんに感謝いたします。

これからも私たちの教会が、障害者・病者にとって癒しの場となりますように。障害者も病者も主の食卓に招かれ、ともに主の御名を讃えることができますように。そしてそのために皆さんが働き続けることができますように。

全国の皆様

力障連・札幌大会 障がいと共に歩む札幌大会実行委員会
実行委員長 高橋 幸夫
担当司祭 場崎 洋

主の恵みが皆様のうえに豊かにありますように

全国の皆様、大変ご無沙汰しておりました。札幌大会のご案内が完成しました。

2012年の名古屋大会後、わたしたち「障がいと共に歩む札幌大会実行委員会」は微力ながら大会開催のために準備をして参りました。この3年近くの間、本当に多くの方々から物心両面のご支援を賜りました。この励ましの祈りの中で多くの霊的恵みをいただいています。わたしたちは当初、障がい者を教会と対峙する存在として考えていたことを反省しています。人生から障がいや生きづらさを奪い獲ってしまったならば、逆に生きている意味を見出せなくなってしまうことに気づきます。聖書が教える試練、知恵、恵み、希望というものはおのづから障がいや生きづらさを担ったところから導かれていくものです。「疲れた者、重荷を負う者は、誰でもわたしのもとに来なさい。・・・わたしの軛は負いやすく荷は軽いからである」(マタイ11・28-30)と、イエスは一人ひとりを招いておられます。つまり障がいを担った人々から救いが始まっていることに気づくのです。

今回、札幌大会では講師に向谷地生良先生を迎えて基調講演をしていただきます。先生は精神障がいを担う人間の存在価値についてユニークな発想と創造性を醸し出し、社会的偏見と差別の壁を打ち砕いてくださいます。先生が関わっている「浦河べてるの家」(北海道浦河町)では精神障がいを担った人たちが当事者の研究を展開し、その成果を世界へ発信しています。

御父はわたしたちを食卓に招いてくださいます。生きづらさを感じた放蕩息子がどん底から立ち上がって帰還したとき、御父は何の咎めもなく慈しみと愛をもって抱擁し、食卓を準備してくださいました。主が願って止まない招き「主の食卓に招かれたものは幸い」を札幌大会のテーマとし、狭い意味での教会、障がい者の概念の壁を越えて、すべての人々を招く御父の愛にあやかりたいと願っています。

皆様、お待ちしております。喜びをもって主の食卓を準備しています。すべての人々の救いを願って心よりお待ちしております。

にほん しょうがいしゃれんらくきょうぎかい
日本カトリック障害者連絡協議会
だい かい そうかい
第12回総会のご案内

2015^{ねん}年 8^{がつ}月 22^{にち}日 (土) 11:00 ~ 12:00

開会

閉会

そうかいうけつけ
総会受付
10:00~

かいじょう ふじじょしだいがく かい きょうしつ
会場 藤女子大学 6階651教室

さっぽろしきたくきた じょうにし ちようめ さんしやう とうじつ れんらくさき きくち
札幌市北区北16条西2丁目 (8ページ参照) 当日の連絡先: 090-8275-7928 (菊地)

にほん しょうがいしゃれんらくきょうぎかい きやく
「日本カトリック障害者連絡協議会規約」より

そうかい
(総会)

だい じよう そうかい ねん かい ひら ひつよう おう りん じ そうかい ひら
第13条 総会は3年に1回開かれる。なお必要に応じて臨時総会を開くことができる。

2. 総会は次の事項を議決する。

- (1) 活動計画及び予算に関する事項
かつどうけいかくおよ よさん かん じ ころ
- (2) 活動報告及び決算に関する事項
かつどうほうこくおよ けっさん かん じ ころ
- (3) 規約の制定及び改廃に関する事項
きやく せいていおよ かいはい かん じ ころ
- (4) 役員の承認
やくいん しょうにん
- (5) その他会長が付議した事項
た かいちよう ふ ぎ じ ころ

3. 総会の議事は第16条を除き、参加者の過半数を持って議決する。

4. 総会は会長が召集する

かいそく へんこう
(会則の変更)

だい じよう かいそく へんこう そうかい さん か しゃ ぶん い じよう ぎ けつ ひつよう
第16条 この会則を変更するときは総会において参加者の3分の2以上の議決を必要とする。

い じよう きやく ねん がつ にち ひよう き かいじよう そうかい かいさいいた
以上の規約により、2015年8月22日 11:00より標記の会場において、総会を開催致します。

ふるってご参加ください。

かいちよう みやなが ひさと
会長 宮永 久人

そうかい し だい
総会次第

かいかい いの ぎ ちよう せんにん
開会の祈り / あいさつ / 議長の選任

ぎ じ かつどうほうこくおよ けっさん ほうこく
議事 活動報告及び決算の報告

やくいん しょうにん しんかいちよう やくいん
役員の承認 / 新会長・役員のあいさつ

きやく へんこう しん ぎ
規約の変更の審議

かつどうけいかくおよ よさん しん ぎ
活動計画及び予算の審議

た じ ころ
その他の事項

へいかい いの
閉会の祈り

※ 規約の変更に向けて、改訂案を準備中です。

次号の「わ」で、改訂案とその主旨について掲載の予定です。

日本カトリック障害者連絡協議会・第12回全国大会
障がいと共に歩む札幌大会のご案内

2015年8月22日(土) 13:30 ~ 23日(日) 13:00

メイン会場 藤女子大学 7階756教室

札幌市北区北16条西2丁目(8ページ参照) 当日の連絡先: 090-8275-7928 (菊地)

大会テーマ

【主の食卓に招かれたものは幸い ~招かれている喜び~】

- 申込み 参加者・介添者も各自一人につき1枚の参加申込書(12ページ)に記入の上、下記へメール、郵送またはファックスでお申し込み下さい。介添者等用紙が不足するときはコピーをして各自申し込みをお願い致します。 **申込締切 2015年7月21日(火) 必着**
- 費用 参加費2,000円、懇親会費3,000円、昼食弁当1食700円(22日、23日)。費用は申込書で各自計算し、申し込み後1週間以内に郵便振替にてご送金下さい。(取扱いは郵便振替口座のみです) 振替口座払込取扱 票は大切に保管して下さい。 **参加費等を支払うことが難しい方は事務局(菊地)までご相談下さい。** 大会1週間前頃に領収書と参加票等を送りいたします。
- 取消し 参加費を送金した後に参加を取り消す場合、次の条件で返金いたします。
ア) 申し込み~7月28日まで 送金手数料を除いた金額を返金します。
イ) 7月29日以降の取り消しと、連絡がない場合の取り消しは、送金額の全額をキャンセル料として領収いたします。返金はありません。
※交通及び宿泊等の予約をされている方は、各自で取り消しを忘れないようご留意下さい。
- 宿泊 9ページのホテル情報を参考に各自で手配して下さい。また、交通や宿泊等の手配が難しい方は、10ページを参照して(株)HKワークスへ各自ご相談下さい。

■申し込み・問い合わせ・送金先

〒060-0031 札幌市中央区北一条東6丁目10 ベネディクトハウス

障がいと共に歩む札幌大会実行委員会 担当: 菊地

電話・FAX: 011-261-2188 (カリタス家庭支援センター)

携帯: 090-8275-7928 (菊地) E-mail: h.kikuchi.spk@gmail.com

詳細は障がいと共に歩む札幌大会ホームページをご覧ください。

<https://sites.google.com/site/sapporoksr/home/>

★送金先 郵便振替口座: 02790-1-101168

加入者名: 障がいと共に歩む札幌大会実行委員会

プログラム

大会テーマ【主の食卓に招かれたものは幸い ～招かれている喜び～】

8月22日(土) 11:30 大会受付開始 7階 756教室

■ 13:30 開会式 開会のセレモニー・オリエンテーション

■ 14:00 基調講演

“病氣”の力 ～幻聴さんいらっしゃい～

講師：向谷地生良氏

青森県出身、北海道医療大学教授、浦河べてるの家理事。精神障がいを持つメンバーとの共同生活を経て1984年、浦河べてる(“神の家”)の家設立。1993年有限会社を設立し福祉関連事業開始。2001年に「当事者研究」を創案、ユニークな精神障がい者の自助活動として世界中に広がっている。著書に「安心して絶望できる人生」(2006年・NHK出版)、「べてるな人々」(2008年・一麦出版)、「レッツ当事者研究」(2009年地域精神保健福祉機構)など多数。



15:15 休憩 → 16:00

仲間とのひと時、喫茶「オリーブ」も開店します！

■ 16:00 分科会

7ページの分科会一覧表をご覧ください、参加を希望する分科会番号を申込書に記入して下さい。

■ 18:00 懇親会

19:30 終了

北海道の食材を生かしたお料理を用意いたします。全国の皆様とともに語らい、サップロの夏の夜を楽しく過ごしましょう！

8月23日(日) 9:00 発表者集合

■ 9:30 全体会

1日目の分科会報告を各グループの代表に発表していただきます。いただいたお恵みを共に分かち合いましょう！

11:00 休憩 → 11:30

■ 11:30 ミサ 【主の食卓に招かれたものは幸い】

■ 12:30 閉会式

13:00 終了

閉会のセレモニー・次期開催地紹介

※オプションルツアーをお申し込みの方は別途ご案内します。

分科会テーマ

下記を読み、参加を希望する分科会について、必ず第一希望と第二希望を申込書に記入して下さい。

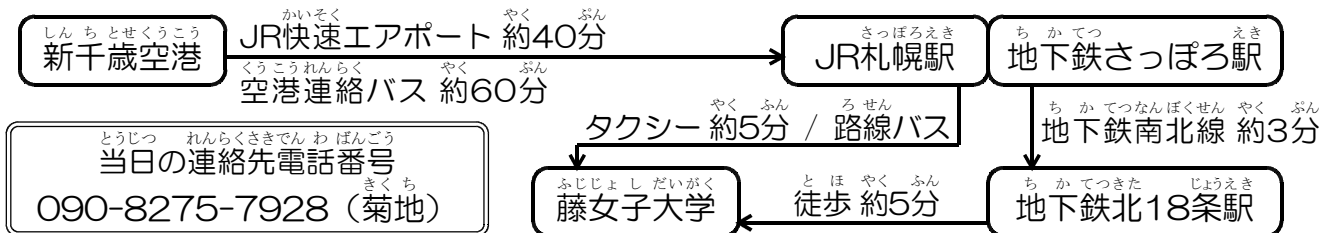
1	精神障がいの仲間よ集まろう！ お互いの弱さや苦勞をありのまま持ち寄り、豊かなつながりの時間と場を共有しましょう！
2	知的障がいの仲間よ集まろう！ みんなはどんな生活をしているのか、楽しいこと、辛いこと、ありのままを話し合おう！ 関心のある方もどうぞ。
3	発達障がいの仲間よ集まろう！ 発達障がいについてよかった？ 発達障がいを信仰の面から考えてみると？ 語りた人も聴きたい人も集まろう。
4	依存症について考えよう！ アルコール、薬物、ギャンブル、過食など、依存症の背景や回復へのプロセスについて考え、分かち合いましょう。
5	障がい者の家族よ本音で語ろう！ 家族として辛かった体験や嬉しく思ったことを、神様のお働きをどのように捉えたかを、そして将来への不安や希望を分かち合いましょう。
6	社会における偏見と差別 ～ハンセン病を通して～ 差別を無くする法的な整備は進んでいますが、現実には「偏見」「差別」に苦しむ人が大勢おられます。ハンセン病の方のお話を伺い、自分の問題として見つめましょう。
7	信仰者として生きづらさはどう向き合うか 苦しみ、生きづらさは、信仰によって無くなり切るものでもありません。が、神様に生かされていることに気づき、力を得ることができないのでしょうか？スピリチュアルケアの視点を含めて語り合いましょう。
8	インターネット社会 どうつながってどう生かされるのか コミュニケーション手段としてとても便利なインターネット。一方で、依存や思いがけないトラブルに遭う危険も。何が期待でき、何に注意すべきか、経験者や家族で分かち合いましょう。
9	教会は障がいとどう歩むか 難病、高齢を含め障がいのある方々とどのように繋がれるのか、共助・互助といったソフト面から、或いはハード面からの対応について、体験を分かち、考えましょう。
10	フリートーク こんなこと、皆さんに聞きたい、聞いてほしい、一緒に考えたい、神父様にも聞いてみたい…決まったテーマはありません。

会場案内図

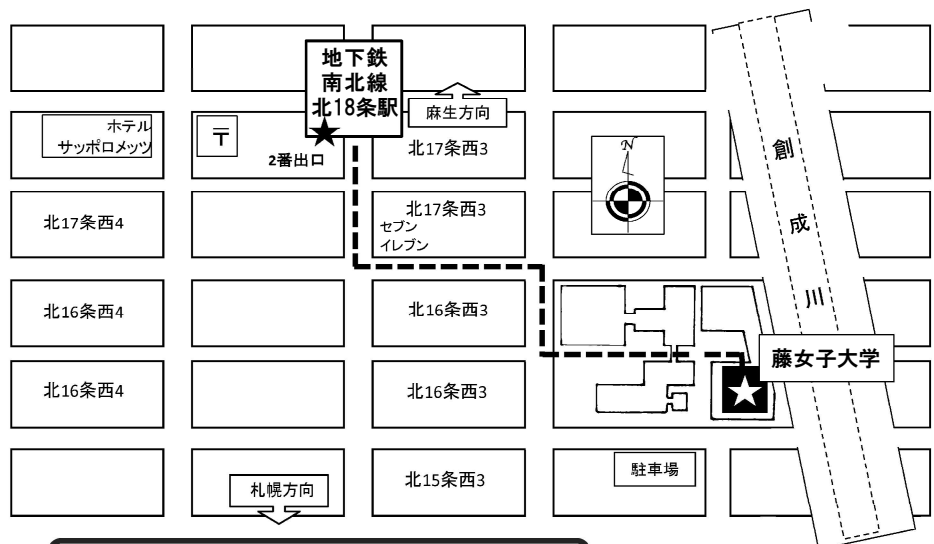
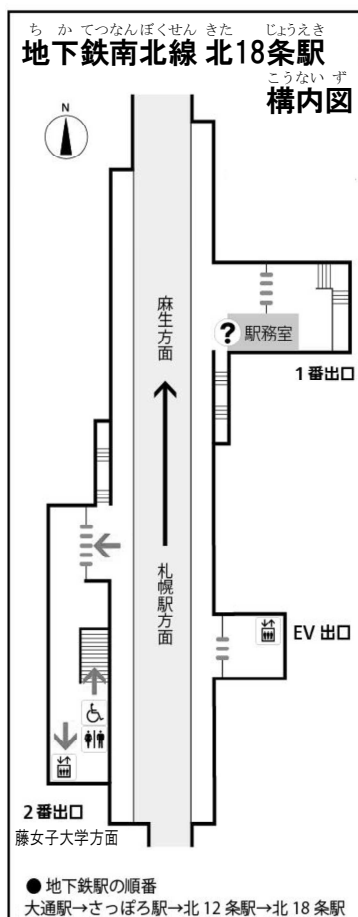
会場：藤女子大学

札幌市北区北16条西2丁目

- 参加を申し込まれた方には、参加票と共に案内図をお送りいたします。
- 自家用車で来場される方は申し込みが必要です。申込書に必要事項を必ずご記入下さい。



- 新千歳空港から札幌駅までは、JR快速エアポートで約40分、空港連絡バスで約60分
- さっぽろ駅から地下鉄南北線 麻生行に乗り、2つ目の北18条駅にて下車、2番出口より徒歩約5分
- 地下鉄東西線、東豊線沿線からは、大通駅にて地下鉄南北線 麻生行に乗り換え、3つ目の北18条駅にて下車、2番出口より徒歩約5分
- 札幌駅周辺からタクシーで約5分（「藤女子大学 南門」と伝えて下さい）
- 札幌駅から中央バス 花川団地線（14・16）または石狩線（30）石狩方面行き「北15条西1丁目」バス停より徒歩約2分



お待ちしております！ (受付嬢の面々)



ホテル情報

宿泊が必要な方はご自身で手配して下さい。バリアフリールームのあるホテルをいくつかご紹介いたします。これらのホテル以外を希望したい方、宿泊の手配が難しい方は、遠慮なく(株)HKワークス(10ページ)にお問い合わせ下さい。混雑が予想されますので早めの予約をお勧めいたします。

■JR札幌駅／地下鉄さっぽろ駅

東横イン札幌駅南口 ☎ 011-222-1045 FAX 011-222-1046 http://www.toyoko-inn.com/hotel/00059/	週末1名8,424円～ 3カ月前から予約受付 バリアフリー対応客室有 札幌市中央区北3条西1丁目1-16
パールシティ札幌 ☎ 011-222-0511 FAX 011-222-0649 http://www.hmi-hotel.co.jp/hokkaido/sapporo/	1名8,500円～ バリアフリー対応客室有 札幌市中央区北3条西2丁目1-26
中村屋旅館 ☎ 011-241-2111 FAX 011-241-2118 http://www.nakamura-ya.com/	1名6,000円～ 視覚障がい者の利用が多い 車椅子利用不可 札幌市中央区北3条西7丁目
東横イン札幌駅北口 ☎ 011-728-1045 FAX 011-728-1046 http://www.toyoko-inn.com/hotel/00066/	週末1名8,424円～ 3カ月前から予約受付 バリアフリー対応客室有 札幌市北区北6条西1-4-3
札幌アспенホテル ☎ 011-700-2111 FAX 011-700-2002 http://www.aspen-hotel.co.jp/	札幌駅北口 通常の部屋でも車椅子利用可能 札幌市北区北8条西4丁目5
東横イン札幌駅西口北大前 ☎ 011-717-1045 FAX 011-717-1046 http://www.toyoko-inn.com/hotel/00018/	週末1名7,884円～ 3カ月前から予約受付 バリアフリー対応客室有 札幌市北区北8条西4丁目22-7
三井ガーデンホテル札幌 ☎ 011-280-1131 FAX 011-280-2002 http://www.gardenhotels.co.jp/sapporo/	バリアフリーツインルーム2名13,400円 札幌市北区北5条西6丁目18-3

■地下鉄南北線 すすきの駅

アパホテル札幌すすきの ☎ 011-511-4111 FAX 011-551-7819 http://www.apahotel.com/hotel/hokkaido/02_sapporosusukino/	1名10,000円～ バリアフリールーム対応客室有 札幌市中央区南4条西2丁目2-5
--	---

■地下鉄南北線・東西線・東豊線 大通駅

ホテルハシモト ☎ 011-231-1123 FAX 011-231-1266 http://www.hotel-hashimoto.com/	1名3,980円～ バリアフリールームはないが障がい者受入に積極的 札幌市中央区南2条東2丁目
--	--

■地下鉄東西線 西11丁目駅

札幌プリンスホテル ☎ 011-241-1111 FAX 011-231-5994 http://www.princehotels.co.jp/sapporo/	2名1室9,000円～ 他にバリアフリールーム対応客室有 札幌市中央区南2条西6丁目
ホテルさっぽろ芸文館 ☎ 011-231-9551 FAX 011-272-7752 http://www.sapporo-geibun.jp/	旧北海道厚生年金会館 2名1室12,000円～ バリアフリー対応客室有 札幌市中央区北1条西12丁目

情報提供 (株)HKワークス 札幌市内バリアフリー対応宿泊施設一覧の一部抜粋

かぶ (株)HKワークス 【北海道知事登録旅行業第2-501】

☎ 011-758-8630 FAX 011-758-8640

えいぎようじ かん へいじつ 営業時間：平日9:30～18:00 たんとう なかね 担当：中根 〒060-0808 さっぽろ し きた く きた じょうにし ちょうめ 札幌市北区北8条西4丁目18-4

HKワークスは、障がいと共に歩む札幌大会に参加される方の旅行手配やオプションツアーのお手伝いをさせていただきます。札幌大会へ参加される際の飛行機・JR・宿泊等、ご自身で手配することが難しい方はご相談下さい。ご希望に応じた旅行手配のご相談も受け付けておりますのでどうぞご利用下さい。

HKワークスは、創業以来10年にわたって、地域の魅力を楽しんでいただく着地型観光に取組み、個人から団体まで、さまざまなご要望にお応えするオリジナルの旅行を多数プランニングして参りました。その中には、障がいがある方、高齢の方々からのご相談も多く、誰もが安心して、安全に楽しめる旅行づくりに取り組んでいます。この機会に北海道・札幌の魅力 را少しでも楽しんでいただければ幸いです。

■オプションツアー（1） 札幌早まわり新千歳空港送迎バスツアー

力障連札幌大会終了後、北海道名物ジンギスカンを味わい、観光スポットを車中からご案内しながら、新千歳空港に向かうツアーをご用意しました。リフト付きバスを利用しますので、車椅子の方でも安心してご利用いただけます。

★日時：2015年8月23日（日）13:30 藤女子大学出発 ★料金：6,000円（税込）

※料金に含まれるもの：バス代、昼食代

※料金に含まれないもの：行程記載以外の食事代・交通費・その他個人的性質の諸経費

★募集締切：7月21日（火）ただし定員になり次第締切 ★募集人員：25名（最少催行人員20名）

★行程：13:30 藤女子大学 → 14:00～15:00 サッポロビール園にてジンギスカンランチ

→ 北海道庁旧本庁舎（赤レンガ庁舎）[車中] → 札幌市時計台[車中] → さっぽろテレビ塔[車中]

→ 高速道路利用 → 17:00 新千歳空港着 *全行程、添乗員が同行します。

■オプションツアー（2） 観光サポーター同行サービス

HKワークスでは、リフト付観光福祉タクシーの手配や、北海道に到着してからのご旅行を同行サポートするサービスをご用意しております。サービス内容は、車椅子を押しながら札幌の街をご案内したり、お買い物のお手伝いをしたり、その他にも色々なご要望にお応えできますので、まずはお気軽にご相談下さい。

★時間：90分 ★料金：3,980円（税込）

*交通費、観光施設の入館料等、サポーター同行にかかる経費はお客様の実費負担となります。

■オプションツアー（3） 浦河べてるの家（北海道浦河町）見学ツアー

基調講演で講師をされる 向谷地生良氏が理事を務める、浦河べてるの家を見学しませんか。きっと思い出深い北海道の旅となること間違いなしです。

★日時：2015年8月23日（日）13:30 藤女子大学出発 ★料金：21,500円（税込）

※料金に含まれるもの：ホテル宿泊費、バス代、食事（朝1）、べてるの家見学料

※料金に含まれないもの：昼食代・夕食代、ホテルでの宴会費用、
行程記載以外の交通費・食事代・その他個人的性質の諸経費

★募集締切：7月21日（火）ただし定員になり次第締切 ★募集人員：25名（最少催行人員18名）

★行程：13:30 藤女子大学 → 17:00 ホテル着：優駿の里アエル泊

2日目 ホテルにて朝食 9:00 ホテル発 → 9:30 べてるの家見学 → 12:00 昼食 → 13:00 出発
→ 16:00 千歳空港着解散 ＊添乗員は同行しませんが、札幌のスタッフが同行します。

■この旅行は、株式会社HKワークス（以下「当社」という）が企画・募集する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。また、契約の内容・条件は、パンフレット、本旅行条件書、出発前にお渡しする確定書面（行程案内書）および当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

■当社がお客様に交付した企画書面の内容に関し、旅行契約を申し込もうとするお客様は、当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入のうえ、当社が定める申込金を添えてお申し込みいただきます。申込金は旅行代金をお支払いいただくときに、その一部として繰り入れます。

■旅行契約内容の変更・解除に伴う手数料は、当社規定の旅行業務取扱料金表に準じます。

■旅行契約の成立後、お客様のご都合で旅行を取消される場合には、旅行代金に対しておひとりにつき下記の料率で取消料をいただきます。

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日前まで：無料

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日～8日前まで：旅行代金の20%

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日～2日前まで：旅行代金の30%

旅行開始日の前日：旅行代金の40% ／ 旅行開始日の当日：旅行代金の50%

旅行開始後の解除・無連絡不参加：旅行代金の100%

■その他の条件は、当社旅行条件書および約款に準じます。詳細はお問い合わせ下さい。

◇カ障連ホームページ <http://homepage3.nifty.com/cadpj/>

◇会報「わ」の点字版・テープ版につきましては事務局までお申込みください。

◇カ障連の活動にご理解とご支援をお願いします。

郵便局振替口座番号：00100-7-31254 加入者名：日本カトリック障害者連絡協議会

日本カトリック障害者連絡協議会会報 No. 75 発行日：2015年4月7日

発行責任者：日本カトリック障害者連絡協議会会長 宮永 久人

E-mail：hm.i-loyola@saint.nifty.jp FAX：072-841-5102

事務局：〒590-0504 大阪府泉南市信達市場 893-3-711 田中 実 方

E-mail：fxmichandeesu61@gmail.com TEL&FAX：072-482-8953

2015/8/22～23 カ障連全国大会・障がいと共に歩む札幌大会 申込書
FAX 011-261-2188 (カリタス家庭支援センター) 7月21日必着

(ふりがな) 名前		年齢		該当を○で囲って下さい	
		歳		男性 女性	
		所属教会			
携帯		電話		FAX	
E-mail					
住所 〒 ()					
大会参加中の 緊急連絡先		氏名		続柄 電話・携帯番号	

各項目すべてについて、該当する番号を○で囲って下さい											
8月22日(土) 11:00～ カ障連総会	8月22日～23日 札幌大会	8月22日(土) 17:30～ 懇親会	8月22日(土) 12:00～ 昼食弁当(お茶付)	8月23日(日) 13:00～ 昼食弁当(お茶付)							
	2,000円	3,000円	700円	700円							
1 出席する 2 欠席する	1 両日参加する 2 1日目のみ参加 3 2日目のみ参加	1 出席する 2 欠席する	1 申し込む 2 不要	1 申し込む 2 不要							
費用の計算→ 参加費2,000円+懇親会費()+8/22弁当()+8/23弁当()= 円 ※該当金額を記入して合計金額を算出して下さい。7/28必着でご送金下さい。											
希望の分科会番号を ○で囲って下さい (第2希望も必ず記入)	第1希望	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	第2希望	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

障がい状況 (右欄該当項目を○ で囲って下さい)	障がい	あり (等級 種 級) ・ なし							
	種別及び 障がい状況	肢体 視覚 聴覚 内部 知的 精神 発達 その他 ()							
	補装具	車いす(電動・手動) 杖類 盲導犬 左記以外 ()							
	伝達手段	通常会話 口話 手話 筆談 点字 音声 左記以外 ()							

大会参加中の付添者	氏名	おとこ 男	おんな 女	歳	携帯番号
-----------	----	-------	-------	---	------

会場で誘導・付添・介助など必要な方はご記入下さい → ()

視覚障がいの方で次の資料を希望する方は○で囲って下さい → 点訳資料 音声資料

食物アレルギーはありますか → ない ある ()

前泊及び後泊する方 はご記入下さい	該当を○で囲って下さい	宿泊予定先	
	前泊する 後泊する	未定・(名称)	電話
	※実行委員会では宿泊の斡旋はしていませんので各自で手配して下さい		

駐車場を希望する方 はご記入下さい	駐車希望台数 () 台	車番 →
----------------------	--------------	------

要望や連絡などがありましたらお書き下さい

二〇一五年四月七日発行(毎週火曜日) 増刊 A J U 通巻一一七五二号 発行所 東海身体障害者団体定期刊行物協会
名古屋市中区丸の内三六四三 みこころセンター 四F 一九七九年八月一日 低料第三種郵便物認可 定価一〇〇円